

資料1 鳴門市スポーツ推進計画策定スケジュール

日 程	内 容
平成25年12月18日	第1回鳴門市スポーツ推進審議会 開催 【議事】 1. 鳴門市のスポーツの現状と課題の共有 2. 推進計画の策定に向けた自由意見
12月19日	第1回庁内ワーキンググループ 開催 【議事】 1. 鳴門市のスポーツの現状と課題の共有 2. スポーツ・健康づくりに関する問題と課題について
平成26年 2月18日	第2回鳴門市スポーツ推進審議会 開催 【議事】 1. 鳴門市スポーツ推進計画（素案）について
6月25日	平成26年度第1回鳴門市スポーツ推進審議会 開催 【議事】 1. 鳴門市スポーツ推進計画（素案）について
7月15日	平成26年度第1回庁内ワーキンググループ 開催 【議事】 1. 鳴門市スポーツ推進計画（素案）について
8月22日	平成26年度第2回鳴門市スポーツ推進審議会 開催 【議事】 1. 鳴門市スポーツ推進計画（素案）の承認
10月24日	平成26年度第3回鳴門市スポーツ推進審議会 開催 【議事】 1. 鳴門市スポーツ推進計画（案）について 2. 数値目標の設定について
11月 7日	部長会／鳴門市スポーツ推進計画（案）の報告
11月13日	教育委員会／鳴門市スポーツ推進計画（案）の報告、意見集約
11月26日	パブリックコメント事前周知（2週間）公式ウェブサイト、 12月号広報
12月 8日	市議会（第4回定例会）／鳴門市スポーツ推進計画（案）の報告、意見集約
12月10日～ 平成27年 1月 9日	パブリックコメント
1月28日	平成26年度第4回鳴門市スポーツ推進審議会 開催 【議事】 1. 鳴門市スポーツ推進計画（案）の決定
2月上旬予定	鳴門市スポーツ推進計画審議会／教育委員会へ答申
2月 9日予定	教育委員会／鳴門市スポーツ推進計画（案）の報告、承認
2月中旬予定	各部長等説明／鳴門市スポーツ推進計画の報告
3月上旬予定	市議会（第1回定例会）／鳴門市スポーツ推進計画の報告
3月予定	鳴門市スポーツ推進計画の配布
4月予定	鳴門市スポーツ推進計画の公表（公式ウェブサイト、ツイッター、4月号広報）、校長会等／報告

資料2 諮問・答申

鳴 教 体 第 1 2 7 号  
平成 2 5 年 1 2 月 1 8 日

鳴門市スポーツ推進審議会会長 殿

鳴門市教育委員会 委員長 小松 美穂

鳴門市スポーツ推進計画策定について  
(諮 問)

鳴門市附属機関設置条例第2条第2項の規定に基づき、鳴門市スポーツ推進計画策定について貴審議会に諮問します。

(答 申)

### 資料3 鳴門市スポーツ推進審議会委員名簿

(50音順 敬称略 任期：平成25年11月1日～平成27年10月30日)

No.	氏名	所属	備考
1	天羽 博昭 (丸岡 俊司)	鳴門市高等学校体育連盟会長	
2	池田 梅一 (中野 禮子)	鳴門市身体障害者連合会会長	
3	卯木 英司	徳島陸上競技協会会長	
4	田口 許江	日本体育協会公認スポーツ指導者 ／徳島文理大学児童学科 非常勤講師	
5	中谷 宏	鳴門市自治振興連合会体育部会長	
6	浜野 重夫	総合型地域スポーツクラブNICE会長	副会長
7	藤本 隆 (細川 敬雄)	鳴門市小学校体育連盟会長	
8	堀江 一重	鳴門市スポーツ少年団役員	
9	牧野 展子 (葉田 美知子)	鳴門市保育協議会会長	
10	松井 敦典	鳴門教育大学大学院学校教育研究科	会長
11	源 純夏	シドニー五輪メダリスト	
12	森脇 謙一	鳴門市体育協会会長	
13	矢野 謙作	鳴門市中学校体育連盟会長	
14	矢野 壽美子	鳴門市婦人連合会会長	
15	山内 節	鳴門市老人クラブ連合会会長	
16	山本 恵美	公募委員	
17	行實 鉄平	徳島大学大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部	
18	米田 壽夫	鳴門市スポーツ推進委員会会長	

#### ○オブザーバー

1	神田 真奈美	総合型地域スポーツクラブNICE クラブマネージャー	
2	澁谷 茂樹	笹川スポーツ財団スポーツ政策研究所 主任研究員	
3	松井 くるみ	笹川スポーツ財団スポーツ政策研究所 研究員	

※ ( ) 内は所属団体の役員改選により交代した前任者

## 資料4 鳴門市スポーツ推進審議会運営要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、鳴門市附属機関設置条例（平成25年鳴門市条例第2号）第11条の規定に基づき、鳴門市スポーツ推進審議会（以下「審議会」という。）の運営に関して必要な事項を定めるものとする。

(会長及び副会長)

第2条 審議会に会長及び副会長を置く。

- 2 会長及び副会長は、それぞれ委員の互選により定める。
- 3 会長は、会務を総理する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第3条 審議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集する。ただし、会長が互選される前に招集する会議は、教育長が招集する。

- 2 会議は、会長が議長となる。
- 3 会議は、委員の過半数が出席しなければこれを開くことができない。
- 4 審議会の議事は、出席した委員の過半数をもってこれを決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(関係者の出席等)

第4条 会長は、必要があると認めるときは、関係者に対し、会議に出席を求め、意見又は資料の提出を求めることができる。

(会議の公開等)

第5条 会議の公開は、会議の傍聴を希望する者に、当該会議の傍聴を認めることにより行うものとする。

(ワーキンググループの設置及び会議)

第6条 審議会の検討事項をより実務的に審議するため、審議会のもとに鳴門市スポーツ推進ワーキンググループ（以下、「ワーキンググループ」という。）を置く。

- 2 ワーキンググループは、リーダー及びメンバーをもって組織する。
- 3 リーダーは、生涯学習人権課長をもって充てる。
- 4 メンバーは、庁内関係課の職員で構成する。
- 5 ワーキンググループは、リーダーが必要に応じて招集する。

(庶務)

第7条 審議会及びワーキンググループの庶務は、教育委員会生涯学習人権課体育振興室において行う。

(委任)

第8条 この要綱に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、会長が会議に諮って定める。

附 則

この要綱は、平成25年5月1日から施行する。

この要綱は、平成25年11月18日から施行する。

## 資料5 鳴門市スポーツ推進計画の数値目標

### 1. 子ども・青少年の体育・スポーツ機会の充実

#### <目 標>

- ① 健康状態等によりスポーツを実施することが困難な人の存在に留意しつつ、「過去1年間の運動・スポーツの非実施者の割合」がゼロに近づくことを目指します。

平成24年度		→	平成32年度	
小学生	4.0%		0%	
中学生	9.9%		〃	

- ② 全国体力・運動能力調査における「小学校5年生、中学校2年生の体力合計点」について、引き続き全国平均以上を目指します。

平成25年度		→	平成32年度		〈参考〉 平成25年度			
小5男子	53.92		全国平均点以上 を維持する	国平均	県平均	小5男子	53.87	52.71
小5女子	56.27			小5女子	54.70	54.04		
中2男子	44.25			中2男子	41.78	41.06		
中2女子	53.70			中2女子	48.42	47.75		

### 2. ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

#### <目 標>

- ① 「成人の週1回以上の実施割合」として65%程度（国の目標値）を目指します。

平成24年度	→	平成32年度	〈参考〉
35.5%		65.0%	国・県目標
			65.0%

- ② 「鳴門市チャレンジデーへの参加率」60%を目指します。

平成26年度	→	平成32年度	〈参考〉	
54.9%		60.0%	市平均 <sup>※1</sup>	全国平均 <sup>※1</sup>
			53.4%	51.2%

※1 過去5回平均（平成22年～26年）

- ③ スポーツボランティア<sup>※2</sup>の実施率の増加を目指します。

平成24年度	→	平成32年度
8.6%		16.0%

※2 ここでのスポーツボランティアとは、日常的な活動及びスポーツイベント等の指導・審判や団体・クラブの世話などのことをいいます。

### 3. 市民が主体的に参画する地域のスポーツ環境の整備

#### <目 標>

- ① 「総合型地域スポーツクラブの利用者数（延べ人数）」を増やします。

平成25年度	→	平成32年度
15,633人		30,000人

- ② 「総合型地域スポーツクラブの認知度」を高めます。

平成24年度	→	平成32年度
13.2%		30.0%

- ③ 市及び市スポーツ関連組織が開催する、スポーツ活動中の安全確保を図るための講習会等への指導者や競技者等の参加者数（延べ人数）を増やします。

平成26年度	→	平成32年度
12人		200人

## 資料6 市内の社会体育施設・学校体育施設一覧

【社会体育施設一覧】

No.	設置	施設名	設立年・運営主体	利用料	施設内容									
					グラウンド	ア体育 リ育 ー館 ナ・	武 道 場	ルトレ ー ー ムグ	庭 球 場	野 球 場	サ ッ カ ー 場	イ多 ベ目 ント的 広広 場場 ・	そ の 他	
1	市	市民会館	昭和36年 市	有料		●								
2		鳴南運動場	昭和48年 市	無料	●									
3		桑島テニス場	昭和53年 市	〃					●					
4		鳴門勤労者 体育センター	昭和55年 市	有料		●								
5		剣道場	昭和55年 市	無料			●							
6		大谷運動場	昭和57年 市	〃	●									
7		相撲場	昭和63年 市	〃										●
8		桑島サッカー場	平成7年 市	〃								●		
9		体操場	平成8年 体操協会	有料		●								
10		アーチェリー場	平成8年 市	無料										●
11		総合運動場	平成10年 市	有料	●						●	●		
12	県	鳴門・大塚 スポーツパーク	昭和46年 ※1	〃	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
13		鳴門ウチノ海 総合公園	平成15年 市	無料					●			●	●	

●：施設の有する機能

※1：運営主体は、一般財団法人徳島県スポーツ振興財団及び市

【学校体育施設一覧】

No.	施設名	施設内容						
		体育館	グラウンド	武道場	庭球場	プール外	野球場	サッカー場
1	撫養小学校	●	●			△		
2	林崎小学校	●	●			△		
3	黒崎小学校	●	●			△		
4	桑島小学校	●	●			△		
5	第一小学校	●	●			△		
6	里浦小学校	●	●			△		
7	鳴門東小学校	●	●			△		
8	鳴門西小学校	●	●			△		
9	明神小学校	●	●			△		
10	瀬戸小学校	●	●			△		
11	島田小学校 <sup>※1</sup>	●	●			△		
12	大津西小学校	●	●			△		
13	北灘東小学校 <sup>※2</sup>	●	●			△		
14	北灘西小学校 <sup>※2</sup>	●	●			△		
15	堀江北小学校	●	●			△		
16	堀江南小学校	●	●			△		
17	板東小学校	●	●			△		
18	第一中学校	△	△	△		△		
19	第二中学校	●	●	○		△		
20	鳴門中学校	●	●	●		△		
21	瀬戸中学校	●	●	○		△		
22	大麻中学校	●	●	●				
23	徳島県立渦潮高等学校						●	●
24	国立大学法人鳴門教育大学	△ <sup>※3</sup>	△ <sup>※3</sup>	△ <sup>※3</sup>	△ <sup>※3</sup>		△ <sup>※3</sup>	△ <sup>※3</sup>

●：開放施設      ○：開放施設であるが、利用実績なし

△：施設はあるが、開放なし

※1：平成22年度から休校

※2：平成27年度から休校予定

※3：使用対象は、地方公共団体等の主催するスポーツ大会及び公共的な講演会、研究会など



## 資料7 市民のスポーツライフに関する実態調査

### 1. 市民のスポーツライフに関する実態調査の概要

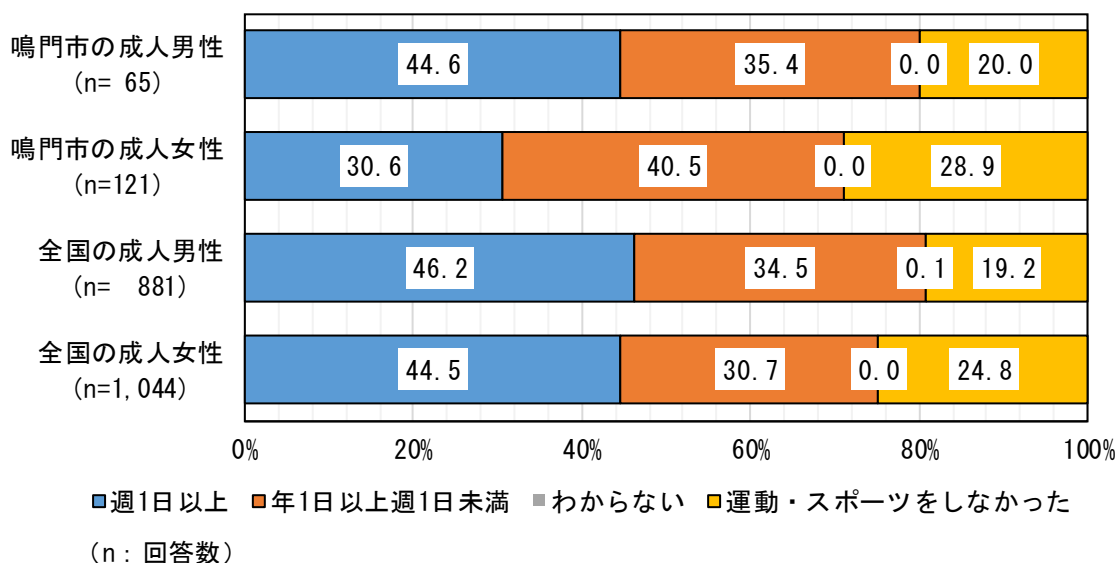
調査の目的	市民のスポーツ実施状況やニーズを把握するとともに、全国の実施状況等との比較を行い、本市が実施する施策や事業のあり方を検討するため			
調査内容	成人	(1) 成人の運動・スポーツの実施頻度 ・実施の有無	・実施頻度	
		(2) 過去1年間に1回以上行った運動・スポーツ種目 ・種目(主な5種目)		
		(3) 今後行いたい運動・スポーツ種目 ・種目(主な5種目)		
		(4) 運動・スポーツに対する取組 ・スポーツに対する意識	・取組	
		(5) スポーツクラブ・同好会への加入状況 ・加入の有無	・加入クラブ・同好会・チームの種類	
		(6) スポーツクラブ・同好会への加入希望 ・加入希望		
		(7) 総合型地域スポーツクラブの認知状況 ・総合型地域スポーツクラブの認知度		
		(8) スポーツボランティアの実施状況と実施希望 ・活動の有無	・実施希望	
		(9) 学校体育施設の開放に関する状況 ・学校体育施設開放の認知度 ・利用希望	・利用の有無 ・受益者負担への意識	
	青少年	青年	(1) 過去1年間の運動・スポーツの実施頻度 ・実施の有無	・実施頻度
			(2) 過去1年間に1回以上行った運動・スポーツ種目 ・種目(主な5種目)	
			(3) 今後行いたい運動・スポーツ種目 ・種目(主な5種目)	
		少年	(4) 運動・スポーツを含む習い事の状況 ・実施状況	・実施内容
			(5) 学校の運動部やサークル、民間スポーツクラブへの加入状況 ・加入の有無	・加入希望クラブの種類
			(6) スポーツボランティアの実施状況 ・活動の有無 ・活動内容	・実施希望
	調査対象	(ア) 鳴門市に在住する20歳代から70歳代の各年代100名(合計600名) (イ) 市内公立校に在籍する小学校4年生から高校3年生の児童生徒900名		
	回収結果	(ア) 197人: 男性66人、女性124人(回収率32.8%) (イ) 841人: 男性378人、女性461人(回収率93.4%)		
	調査方法	質問紙調査		
調査期間	平成24年12月～25年1月			
調査の実施体制	本調査は、鳴門市教育委員会と公益財団法人笹川スポーツ財団の共同研究により実施しました。			

## 2. 市民のスポーツライフに関する実態調査結果

### (1) 成人の運動・スポーツの実施頻度

今回、本市の成人男性の運動・スポーツの実施頻度については、「週1日以上」の方が44.6%で、平成21年（2009年）に内閣府が行った「体力・スポーツに関する世論調査」の全国結果とほぼ同様の実施割合でしたが、成人女性については30.6%と、「週1日以上」の定期的な運動・スポーツ実施割合が内閣府の世論調査と比べて低い上に、過去1年間に「運動・スポーツをしなかった」方の割合も28.9%と高くなっています。

図2-1 過去1年間の運動・スポーツの実施頻度(内閣府調査との比較)



## (2) 過去1年間に1回以上行った運動・スポーツ種目

過去1年間に1回以上行った運動・スポーツの種目をみると、本市の成人男性は、一般的に実施割合の高い歩行系（散歩、ウォーキング、ハイキング等）や体操系（軽い体操、筋力トレーニング）の実施が多くなっています。また、成人女性も男性と同じような傾向にあり、ともに笹川スポーツ財団の全国調査とほぼ同様の結果となっています。

全国調査に比べて本市で人気（実施割合）の高い種目として、男性では「釣り」、女性では「卓球」があげられます。

表2-1 過去1年間に1回以上行った運動・スポーツ種目（複数回答可）

【鳴門市の成人男性】 (単位:%)				【鳴門市の成人女性】 (単位:%)			
順位	種目	割合	(n)	順位	種目	割合	(n)
1	散歩(ぶらぶら歩き)	47.7	31	1	散歩(ぶらぶら歩き)	44.6	54
2	ウォーキング	33.8	22	2	ウォーキング	29.8	36
3	釣り	23.1	15	3	体操(軽い体操、ラジオ体操等)	23.1	28
4	体操(軽い体操、ラジオ体操等)	20.0	13	4	ボウリング	11.6	14
5	筋力トレーニング	18.5	12	5	水泳	8.3	10
6	ジョギング・ランニング	15.4	10	6	筋力トレーニング	6.6	8
7	ゴルフ(コース)	13.8	9	卓球			
	ゴルフ(練習場)						
9	登山	10.8	7	8	バドミントン	5.8	7
	ボウリング						
11	水泳	9.2	6	9	サイクリング	5.0	6
	ハイキング						
13	海水浴	7.7	5	ソフトテニス(軟式テニス)	4.1		
	キャッチボール						
	サイクリング						
				12	海水浴	4.1	5
				釣り			
				登山			
				バレーボール			

【全国の成人男性】 (単位:%)				【全国の成人女性】 (単位:%)			
順位	種目	割合	(n)	順位	種目	割合	(n)
1	散歩(ぶらぶら歩き)	31.3	310	1	散歩(ぶらぶら歩き)	38.4	388
2	ウォーキング	24.1	239	2	ウォーキング	25.8	261
3	ボウリング	15.9	157	3	体操(軽い体操、ラジオ体操等)	25.6	259
4	筋力トレーニング	15.7	155	4	ボウリング	10.2	103
5	体操(軽い体操、ラジオ体操等)	15.2	150	5	筋力トレーニング	8.8	89
6	ゴルフ(コース)	14.6	145	ヨーガ			
7	ジョギング・ランニング	14.0	139	7	海水浴	7.2	73
8	ゴルフ(練習場)	13.0	129	8	バドミントン	6.5	66
9	釣り	12.0	119	9	水泳	6.3	64
10	キャッチボール	11.6	115	10	サイクリング	5.6	57
11	サッカー	9.2	91	11	ジョギング・ランニング	5.3	54
12	サイクリング	9.1	90	なわとび			
13	野球	8.9	88	13	バレーボール	4.7	47
14	水泳	7.8	77	14	エアロビックダンス	4.4	44
15	海水浴	7.2	71	ハイキング			

### (3) 今後行いたい運動・スポーツ種目

現在行っているものを含めて、今後行いたい運動・スポーツの種目をみると、本市の成人男性、女性ともに歩行系や体操系の実施希望が高く、全国調査とほぼ同様の結果となっています。特に、全国調査に比べて本市で実施希望者の多い種目として、男性では「水泳」、女性では「卓球」があげられます。

表2-2 今後行いたい運動・スポーツ種目(現在行っていて、続けたい種目を含む。複数回答可)

【鳴門市の成人男性】

(単位:%)

順位	種目	割合	(n)
1	散歩(ぶらぶら歩き)	35.5	22
2	筋力トレーニング	30.6	19
3	ウォーキング	29.0	18
4	水泳	24.2	15
5	釣り	19.4	12
6	ジョギング・ランニング	14.5	9
7	体操(軽い体操、ラジオ体操等)	12.9	8
	ハイキング		
	野球		
10	ゴルフ(コース)	11.3	7
	ゴルフ(練習場)		
	卓球		
	登山		
14	海水浴	9.7	6
	サイクリング		
	スノーボード		
	ソフトボール		
	ボウリング		

【鳴門市の成人女性】

(単位:%)

順位	種目	割合	(n)
1	散歩(ぶらぶら歩き)	33.6	39
2	ウォーキング	31.9	37
3	体操(軽い体操、ラジオ体操等)	25.9	30
4	ヨーガ	25.0	29
5	卓球	16.4	19
6	バドミントン	15.5	18
7	筋力トレーニング	14.7	17
	ハイキング		
9	水泳	12.9	15
10	エアロビックダンス	12.1	14
11	ボウリング	11.2	13
12	アクアエクササイズ(水中歩行・運動等)	9.5	11
	太極拳		
14	ソフトテニス(軟式テニス)	8.6	10
	ソフトバレー		
	バレーボール		

【全国の成人男性】

(単位:%)

順位	種目	割合	(n)
1	散歩(ぶらぶら歩き)	21.0	208
2	ゴルフ(コース)	18.6	184
	釣り		
4	ウォーキング	18.1	179
	筋力トレーニング		
6	登山	13.3	132
7	ジョギング・ランニング	12.7	126
8	野球	11.2	111
9	ボウリング	11.1	110
10	水泳	10.6	105
11	ゴルフ(練習場)	10.1	100
12	サッカー	9.7	96
13	キャンプ	9.6	95
	ハイキング		
15	スキー	9.2	91

【全国の成人女性】

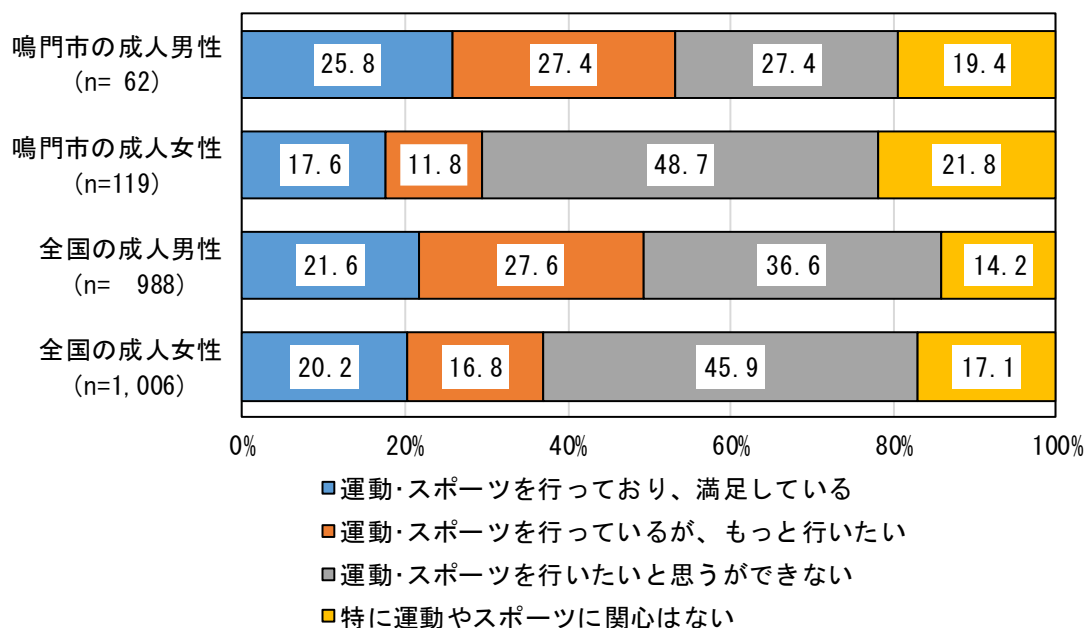
(単位:%)

順位	種目	割合	(n)
1	散歩(ぶらぶら歩き)	29.7	300
2	ウォーキング	28.0	283
3	ヨーガ	22.8	230
4	体操(軽い体操、ラジオ体操等)	19.2	194
5	水泳	14.3	144
6	筋力トレーニング	12.0	121
7	ハイキング	10.2	103
8	ボウリング	9.7	98
9	バドミントン	9.1	92
10	登山	8.3	84
11	アクアエクササイズ(水中歩行・運動等)	8.0	81
12	ジョギング・ランニング	7.9	80
13	テニス(硬式テニス)	7.7	78
14	エアロビックダンス	7.3	74
15	サイクリング	6.9	70

#### (4) 運動・スポーツに対する取組

現在の運動・スポーツに対する取組状況を見ると、本市の成人男性は、全国調査と比べて、「運動・スポーツを行っており、満足している」の割合が高い一方で、「特に運動やスポーツに関心はない」の割合も高くなっています。また、成人女性では、「特に運動やスポーツに関心はない」の割合が全国調査に比べて高く、「運動・スポーツを行っているが、もっと行いたい」の割合が低くなっています。

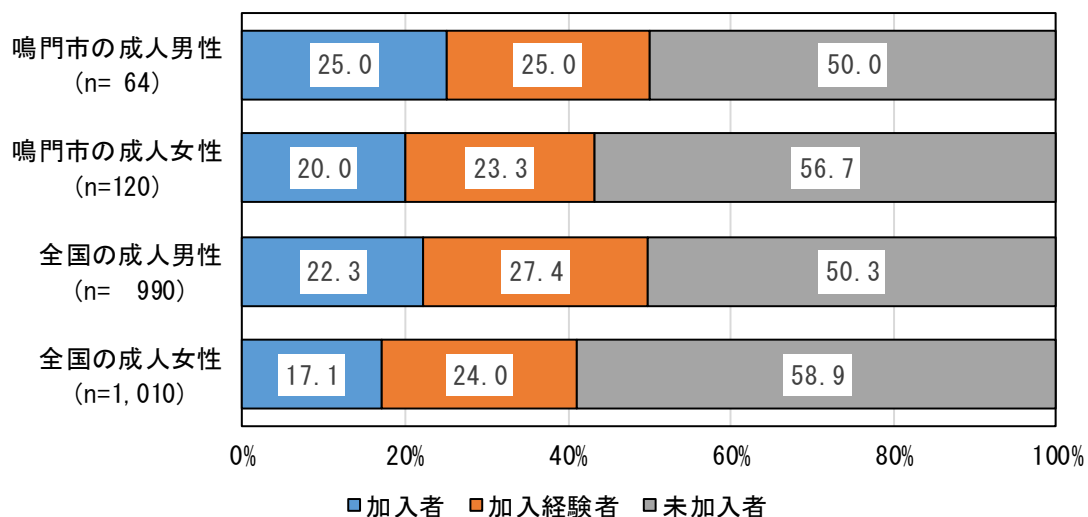
図 2-3 スポーツ活動に対する満足度



#### (5) スポーツクラブ・同好会への加入状況

スポーツクラブや同好会・チームへの加入状況を見ると、本市の成人のスポーツクラブ・同好会の加入割合は、男性が25.0%、女性が20.0%となっており、全国調査の結果と比べてやや高くなっています。

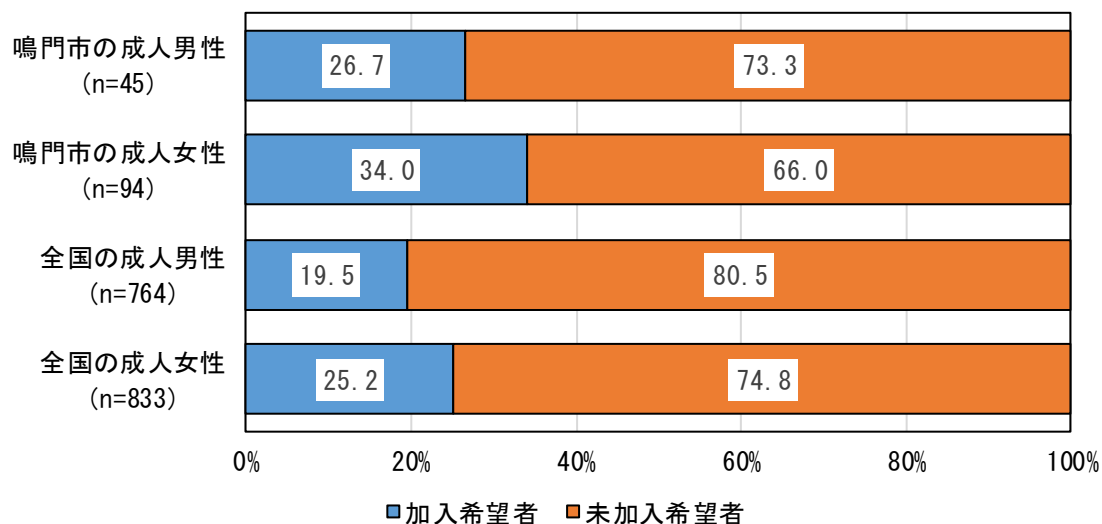
図 2-4 スポーツクラブ・同好会への加入状況



## (6) スポーツクラブ・同好会への加入希望

現在、スポーツクラブ・同好会に加入していない方の今後の加入希望をみると、本市の成人のスポーツクラブ・同好会の加入希望者の割合は、男性が26.7%、女性が34.0%となっています。特に女性において、全国調査と比べて希望者の割合が高くなっています。

図2-6 スポーツクラブ・同好会への加入希望

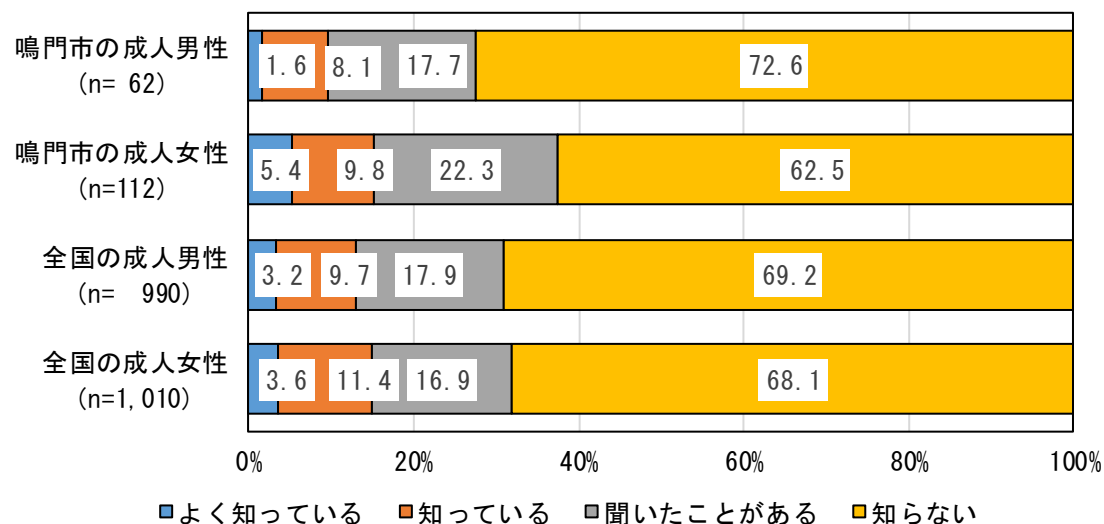


## (7) 総合型地域スポーツクラブの認知状況

総合型地域スポーツクラブの認知状況をみると、本市の成人の認知割合(「よく知っている」「知っている」との回答の合計)は、男性が9.7%、女性が15.2%となっています。全国調査と比べると、認知している男性の割合がやや低くなっているものの、大きな差異はみられません。

この調査結果から、総合型地域スポーツクラブの認知度を高めるためのPR等が必要であることが分かります。

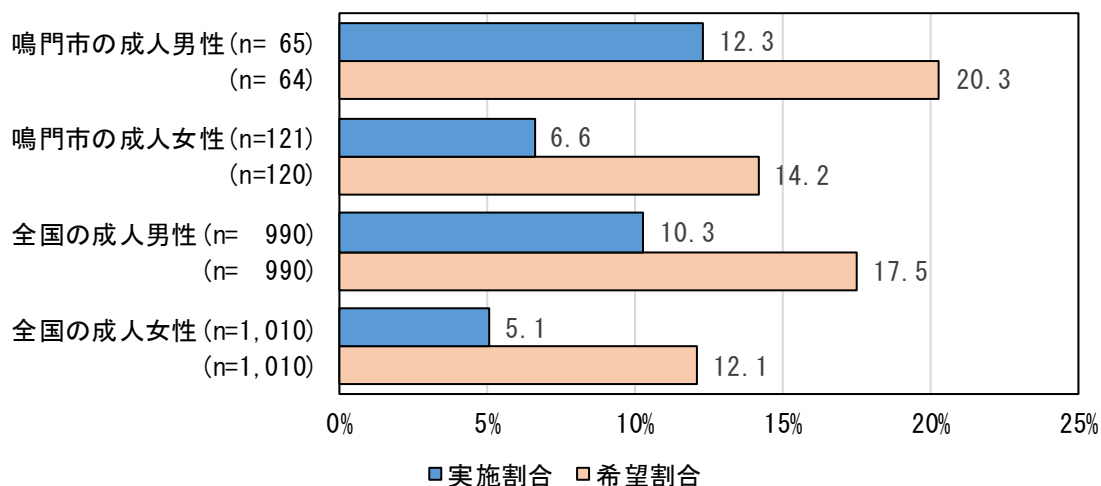
図2-7 総合型地域スポーツクラブの認知状況



## (8) スポーツボランティアの実施状況と実施希望

過去1年間にスポーツに関わる何らかのボランティア活動の実施状況及び、今後のスポーツボランティアの実施希望についてみると、本市の成人のスポーツボランティア実施割合と実施希望割合は、男性、女性ともに全国調査の結果と比べてやや高くなっており、運動・スポーツを「する」だけでなく、「支える」ニーズもあることが分かります。

図2-8 スポーツボランティアの実施割合と実施希望割合



※ 実施希望割合は、今後、スポーツにかかわるボランティア活動を行いたいと思うかとの問いに対して、「ぜひ行いたい」「できれば行いたい」と回答した人の合計

### (9) 学校体育施設の開放に関する状況

地域住民のために開放されている、学校体育施設の開放の認知状況についてみると、本市の成人の男女ともにおよそ4割が「知っている」と回答しました。逆にいえば、学校体育施設が開放されていることを、6割の方が知らないことになり、学校体育施設の開放について、市民への周知が十分ではないことが分かります。

学校体育施設の開放を「知っている」と回答した方に対し、その利用状況をたずねたところ、「現在利用している」が男性で16.7%、女性で14.3%となっており、過去に「利用したことがない」方が男女ともに半数を占めています。

図2-9 学校体育施設開放の認知状況

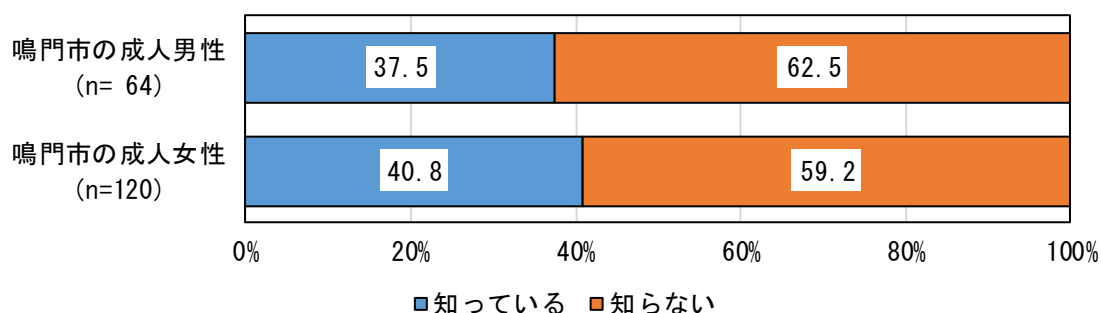
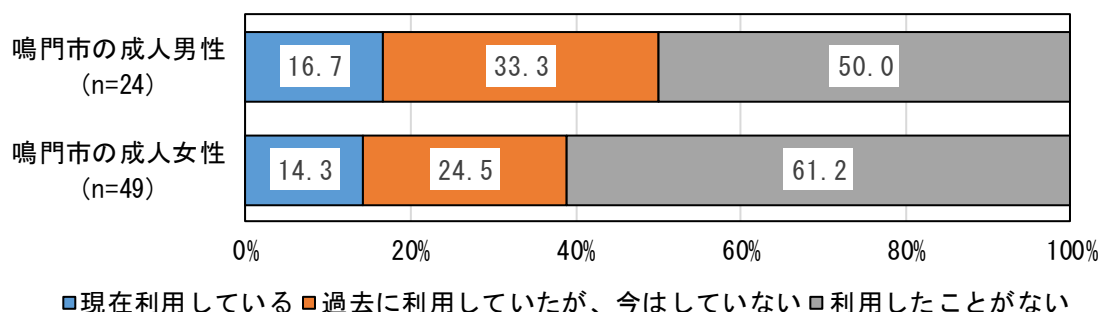


図2-10 学校体育施設開放の利用状況





開放されている学校体育施設の利用希望についてみると、「利用したい」「どちらかという利用したい」が男性で36.6%、女性で44.0%となっており、利用の希望は半数に満たないことが分かります。

学校体育施設の開放の際に、電気使用料などの受益者負担や開放事業の運営への協力依頼を検討しているとして、その是非について意見を求めたところ、男性で7割以上、女性でも5割以上が「良いと思う」と肯定的な回答をしており、「良くないと思う」は1割未満となっております。

図2-11 学校開放体育施設の利用希望

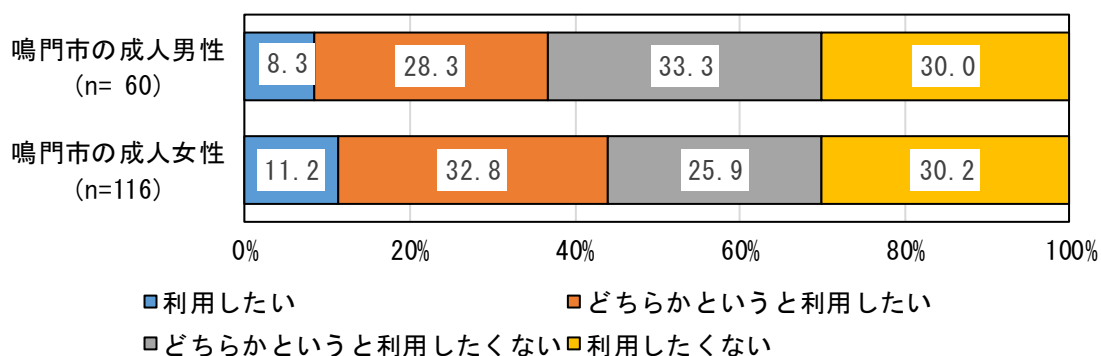
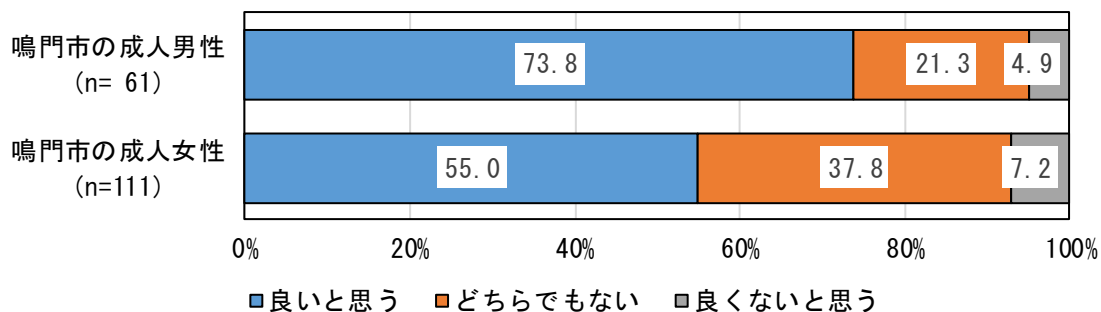


図2-12 学校体育施設開放利用者の受益者負担



### 3. 青少年のスポーツライフに関する実態調査結果

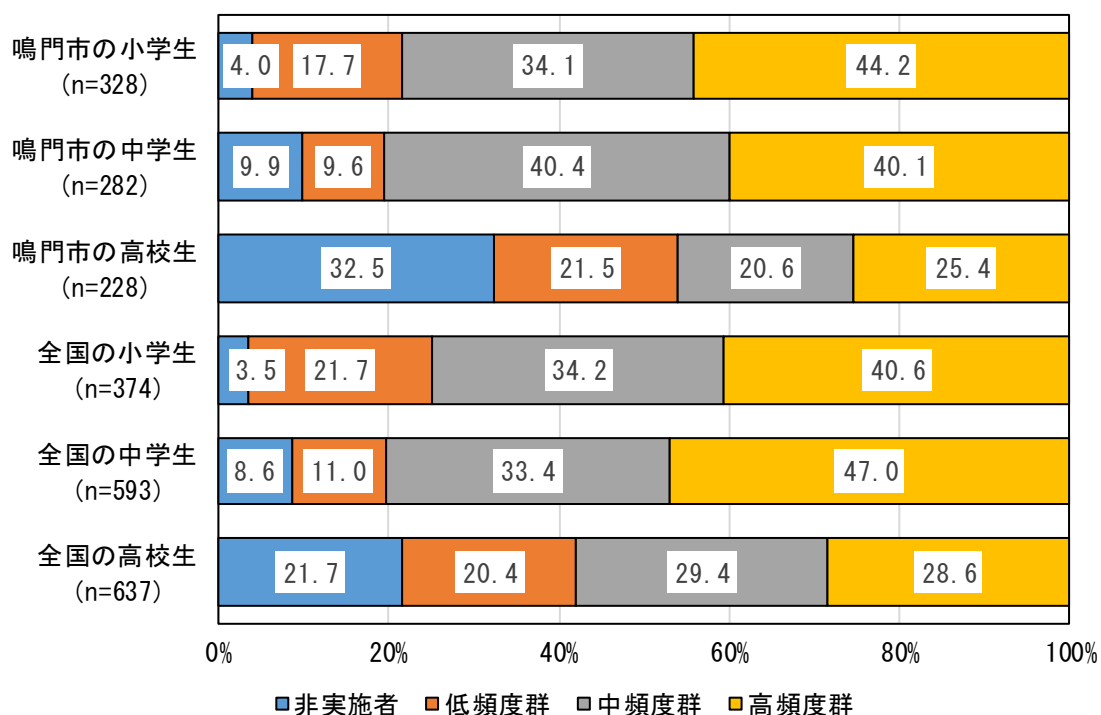
#### (1) 過去1年間の運動・スポーツの実施頻度

過去1年間に行った運動・スポーツの実施頻度を、下表3-1に示す「運動・スポーツ実施頻度群」に分類しました。全国調査と比べると、本市の高校生は、過去1年間に運動・スポーツをしなかった非実施者の割合が高くなっています。本市の小学生、中学生についても、非実施者の割合がやや高いものの、いずれの実施頻度群についても全国調査と同様の傾向がみられます。

表3-1 運動・スポーツ実施頻度群

実施頻度群	基準
非実施群	非実施(0回/年)
低頻度群	年1回以上週3回未満(1~155回/年)
中頻度群	週3回以上週7回未満(156~363回/年)
高頻度群	週7回以上(364回以上/年)

図3-1 過去1年間の運動・スポーツの実施頻度



※ 本市での調査と全国調査では、調査時期が異なり、各学年のサンプル数に差があるため、これらの差が回答に少なからず影響を与えていることは否めない。

## (2) 過去1年間に1回以上行った運動・スポーツ種目

過去1年間に1回以上行った運動・スポーツの種目をみると、本市の小学校4～6年生、中学生、高校生いずれも全国調査とほぼ同様の結果となっており、本市で人気（実施割合）の高い種目として、中学生と高校生の「ウォーキング」があげられます。一方、全国の小学校4～6年生では、第3位に「水泳」が入っているものの、本市の小学校4～6年生では、上位10種目には含まれず、実施割合が低いことが分かります。これは市内に屋内温水プール等の施設がないことが影響している可能性もあります。

表3-2 過去1年間に1回以上行った運動・スポーツ種目（複数回答可）

【鳴門市の小学校4～6年生】

（単位：%）

順位	種目	割合	(n)
1	なわとび(長なわとびを含む)	77.3	252
	おにごっこ		
3	ドッジボール	73.0	238
4	ぶらんこ	67.8	221
5	かくれんぼ	56.4	184
6	サッカー	54.0	176
7	鉄棒	50.6	165
8	自転車あそび	50.3	164
9	キャッチボール	43.6	142
10	かけっこ	41.4	135

【全国の小学校4～6年生】

（単位：%）

順位	種目	割合	(n)
1	サッカー	40.9	162
2	おにごっこ	32.8	130
3	水泳(スイミング)	29.5	117
4	ドッジボール	25.3	100
5	なわとび(長なわとびを含む)	23.2	92
6	バドミントン	20.2	80
7	キャッチボール	18.7	74
8	バスケットボール	18.2	72
9	かけっこ	14.9	59
10	バレーボール	10.6	42

【鳴門市の中学生】

（単位：%）

順位	種目	割合	(n)
1	ジョギング・ランニング	40.3	112
2	筋力トレーニング	32.0	89
3	ウォーキング	29.5	82
4	なわとび(長なわとびを含む)	28.1	78
5	バスケットボール	27.7	77
6	おにごっこ	27.3	76
7	卓球	24.1	67
8	サッカー	21.9	61
9	キャッチボール	19.8	55
	ドッジボール		

【全国の中学生】

（単位：%）

順位	種目	割合	(n)
1	サッカー	27.1	154
2	野球	25.9	147
3	バスケットボール	25.4	144
4	ジョギング・ランニング	20.6	117
5	筋力トレーニング	19.2	109
6	バドミントン	17.3	98
7	バレーボール	16.0	91
8	キャッチボール	13.7	78
9	卓球	13.4	76
10	なわとび(長なわとびを含む)	13.0	74

【鳴門市の高校生】

（単位：%）

順位	種目	割合	(n)
1	ウォーキング	26.1	58
	ジョギング・ランニング	23.4	52
3	バスケットボール	18.0	40
	バドミントン		
	筋力トレーニング		
6	サッカー	16.2	36
7	卓球	14.0	31
8	野球	11.7	26
	キャッチボール		
10	バレーボール	10.8	24
	ボウリング		

【全国の高校生】

（単位：%）

順位	種目	割合	(n)
1	バスケットボール	25.7	121
2	筋力トレーニング	22.1	104
3	サッカー	20.6	97
4	ジョギング・ランニング	18.5	87
5	バドミントン	17.6	83
	バレーボール		
7	卓球	14.2	67
8	野球	13.8	65
9	ボウリング	11.3	53
10	ウォーキング	9.3	44

### (3) 今後行いたい運動・スポーツ種目

現在行っているものを含めて、今後行いたい運動・スポーツの種目をみると、本市の小学校4～6年生、中学生、高校生いずれもサッカーやバスケットボール、野球の割合が高く、全国調査とほぼ同様の結果となっています。

表3-3 今後行いたい運動・スポーツ種目(現在行っていて、続けたい種目を含む 複数回答可)

【鳴門市の小学校4～6年生】 (単位:%)

順位	種 目	割合	(n)
1	サッカー	18.5	37
2	水泳(スイミング)	11.0	22
3	テニス(硬式)	10.5	21
4	野球	10.0	20
5	陸上競技	8.5	17
6	バスケットボール	7.5	15
7	バレーボール	6.0	12
8	卓球	5.5	11
	体操競技		
10	バドミントン	3.5	7
	剣道		

【全国の小学校4～6年生】 (単位:%)

順位	種 目	割合	(n)
1	サッカー	21.7	51
2	野球	14.5	34
3	水泳(スイミング)	10.2	24
4	テニス(硬式)	8.9	21
5	バスケットボール	8.5	20
6	バドミントン	8.1	19
7	陸上競技	7.7	18
8	バレーボール	5.1	12
9	空手	3.0	7
10	ドッジボール	2.1	5
	バレー		

【鳴門市の中学生】 (単位:%)

順位	種 目	割合	(n)
1	バスケットボール	25.0	34
2	野球	14.0	19
3	サッカー	11.0	15
	バレーボール		
5	卓球	10.3	14
6	テニス(硬式)	7.4	10
	弓道		
8	バドミントン	6.6	9
9	陸上競技	5.9	8
10	水泳(スイミング)	5.1	7

【全国の中学生】 (単位:%)

順位	種 目	割合	(n)
1	サッカー	15.4	56
2	バスケットボール	14.9	54
3	野球	12.1	44
4	テニス(硬式)	10.7	39
5	バドミントン	9.1	33
6	水泳(スイミング)	6.6	24
7	ソフトテニス(軟式)	6.1	22
8	陸上競技	4.4	16
	バレーボール		
10	卓球	3.9	14
	剣道		
	弓道		

【鳴門市の高校生】 (単位:%)

順位	種 目	割合	(n)
1	サッカー	15.9	13
2	テニス(硬式)	14.6	12
3	バスケットボール	13.4	11
4	バドミントン	12.2	10
5	野球	6.1	5
	ハンドボール		
	卓球		
8	フットサル	4.9	4
	ジョギング・ランニング		
	弓道		
	スノーボード		

【全国の高校生】 (単位:%)

順位	種 目	割合	(n)
1	サッカー	14.8	49
	バスケットボール		
3	バドミントン	11.5	38
4	野球	10.6	35
5	テニス(硬式)	9.1	30
6	バレーボール	7.3	24
7	水泳(スイミング)	5.8	19
8	ソフトテニス(軟式)	5.5	18
9	卓球	5.2	17
10	陸上競技	4.2	14
	弓道		
	ジョギング・ランニング		

#### (4) 運動・スポーツを含む習い事の状況

運動・スポーツを含む習い事の実施割合をみると、本市の小学校4～6年生、中学生、高校生いずれも全国調査と比べてやや高くなっています。その内容をみると、本市では学習塾と習字が盛んであるが、スポーツの習い事の実施状況は全国調査とほぼ同様の結果になっています。

図3-2 運動・スポーツを含む習いごとの実施割合

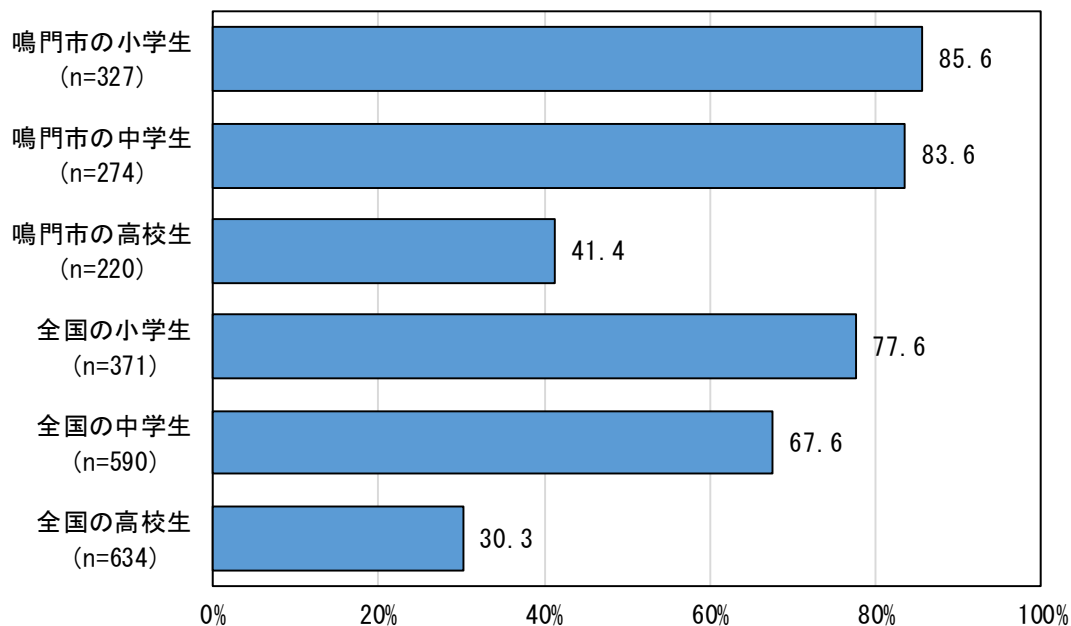


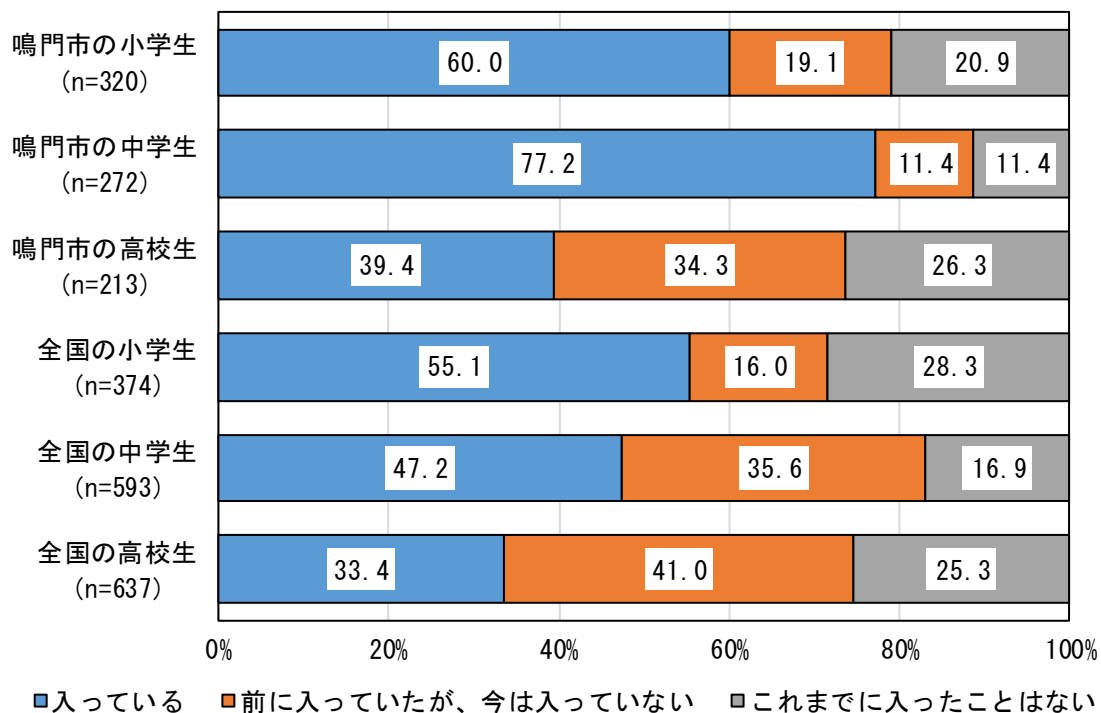
表3-4 運動・スポーツを含む習い事の実施状況 (複数回答可)

順位	内容	【鳴門市の小中高生】			【全国の小中高生】			(単位:%)
		小学校 4～6年生 (n=327)	中学生 (n=274)	高校生 (n=220)	小学校 4～6年生 (n=374)	中学生 (n=593)	高校生 (n=637)	
1	学習塾	33.6	54.9	16.8	24.1	45.4	11.0	
2	習字	26.3	8.1	5.0	14.2	7.3	3.8	
3	ピアノ	16.5	6.6	4.1	17.9	9.6	5.8	
4	サッカー	14.4	4.8	2.7	11.0	2.9	1.6	
5	英会話	11.6	6.2	1.4	12.0	7.3	2.8	
6	水泳(スイミング)	13.5	0.4	0.5	13.1	1.9	1.4	
7	家庭教師	2.8	9.2	2.3	0.5	3.2	0.3	
8	野球	4.6	5.9	3.2	8.0	3.5	0.9	
9	バスケットボール	4.6	6.6	0.9	4.5	1.3	0.9	
10	バレーボール	3.4	5.1	1.4	2.1	0.8	0.9	
11	陸上競技	4.6	2.9	1.8	2.4	0.7	0.3	
12	そろばん	7.3	0.7	0.0	7.2	1.0	0.0	
13	テニス	4.3	1.5	1.8	2.4	1.7	1.3	
14	柔道	2.8	1.5	1.4	0.5	0.3	0.2	
15	剣道	2.8	1.5	0.9	2.1	1.0	0.0	
16	体操	3.7	0.0	0.9	1.6	0.5	0.0	
17	バレエ(ダンス)	2.1	0.7	1.4	2.4	1.9	0.8	
18	空手	1.8	1.5	0.5	5.1	1.3	0.6	
19	ゴルフ	0.6	0.0	0.5	0.0	0.2	0.0	

(5) 学校の運動部やサークル、民間スポーツクラブへの加入状況

学校の運動部やサークル、民間のスポーツクラブ、地域スポーツクラブへの加入状況をみると、本市の小学校4～6年生、中学生、高校生の加入率は、いずれも全国調査の結果に比べて、高い割合となっております。

図3-3 学校の運動部やサークル、民間スポーツクラブへの加入状況



## (6) スポーツボランティアの実施状況

スポーツ活動の手伝いや世話など、スポーツを支えるボランティア活動の実施状況を見ると、本市の小学校4～6年生の実施割合が全国調査の結果より高くなっています。中学生は全国調査の結果より低い割合であるが大きな差はなく、高校生ではやや高い割合となっています。また、ボランティアの実施内容を見ると、どの学齢期においても、スポーツ審判や審判の手伝いが多い結果となりました。

さらに、今後のスポーツボランティア活動への参加希望状況を見ると、中学生、高校生の希望割合が、全国調査の結果よりも高くなっており、スポーツボランティアの実施に意欲的であることが分かります。

図3-4 スポーツボランティアの実施割合と実施希望割合

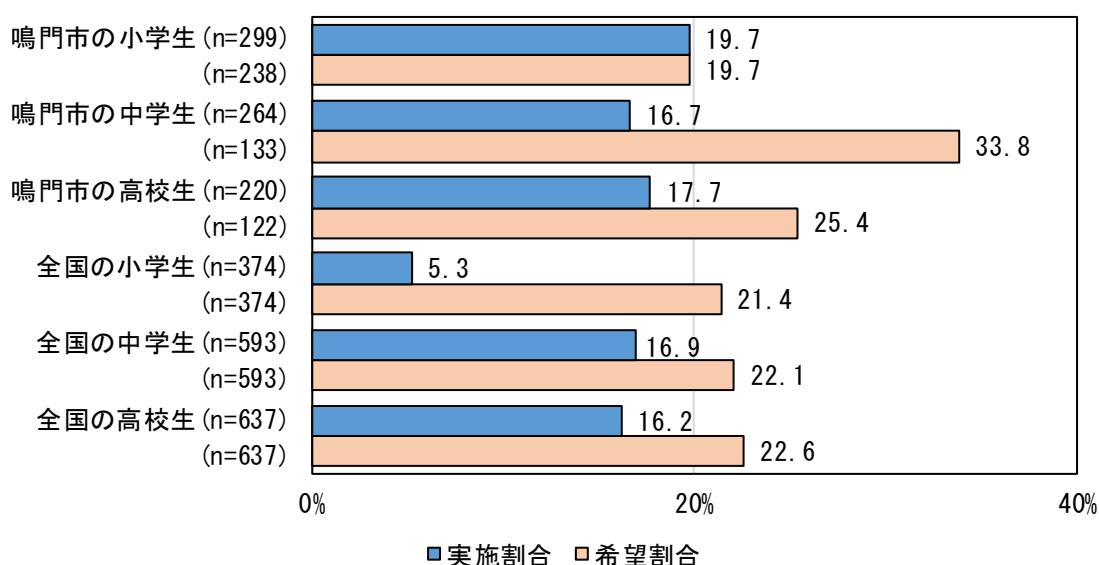
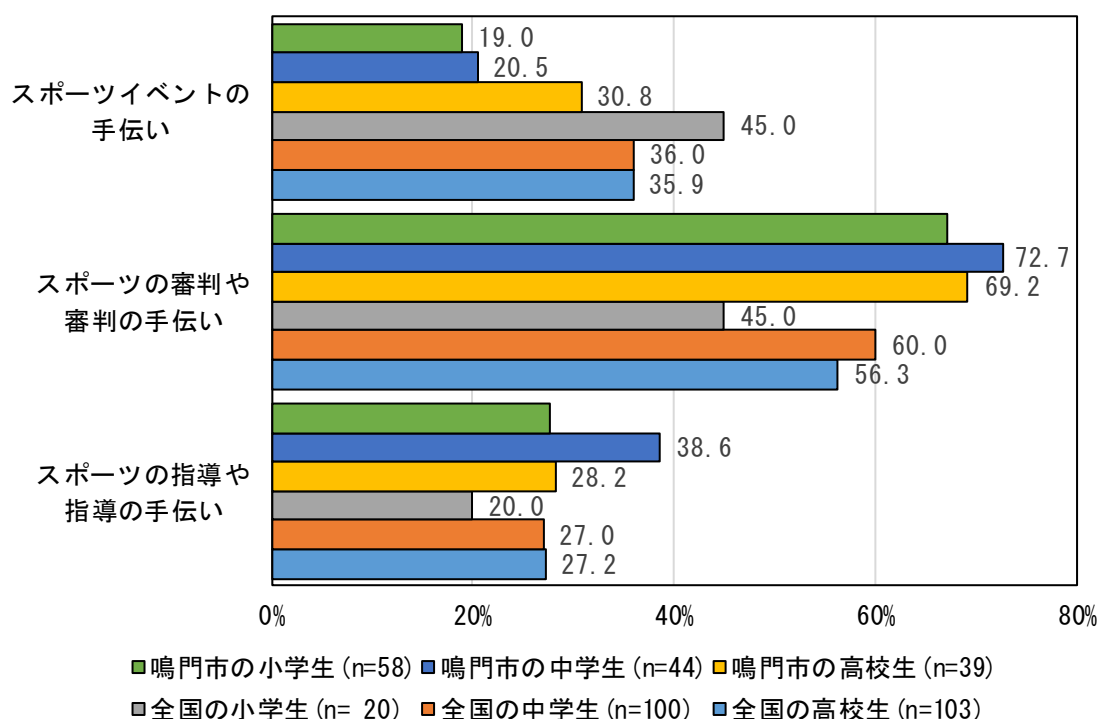


図3-5 スポーツボランティアの実施内容（複数回答可）



## 資料8 パブリックコメントの結果

- (1) 募集期間：平成26年12月9日（火）～平成27年1月10日（水）
- (2) 提出者数：2人
- (3) 件数：5件
- (4) 意見等の反映状況

項目	件数
A 意見等を計画に反映するもの	0件
B 意見等が既に反映されているもの	4件
C 意見等を今後の参考とするもの	1件
D 意見等を反映する見込みのないもの	0件

- (5) 意見等の分類

項目	件数
基本目標1 子ども・青少年の体育・スポーツ機会の充実	1件
基本目標2 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進	3件
基本目標3 市民が主体的に参画する地域のスポーツ環境の整備	1件